

県 中 広 報

事務局発行 (E-mail : h34@ken-chu-hiroshima.nss55.net)

令和7年9月12日

[\(http://www.ken-chu-hiroshima.nss55.net/\)](http://www.ken-chu-hiroshima.nss55.net/)

令和7年度基本姿勢 “主体 信頼 挑戦”

令和7年度広島県公立中学校長研修大会並びに代議員会

令和7年5月27日(火) 広島県民文化センター

広島県民文化センターにおいて、広島県教育委員会教育長 篠田 智志様をはじめ、県教育委員会の皆様にお越しいただき、代議員会並びに研修大会を開催しました。今年度から、研修大会を午後からの開催とし内容を精選することで、運営面での業務改善や参加者にも負担をかけないよう工夫しました。

代議員会では、令和6年度活動報告・決算書、令和7年度活動計画・予算書、大会宣言決議に関して承認を得ました。研修大会では、感謝状贈呈や新会員紹介、改めて県中校長会を知っていただくために、林 健太郎 事務局長から組織説明がありました。また、四専門委員会から令和6年度及び令和7年度の活動について報告がありました。



その後、元広島県教育委員会 理事 榊原 恒雄様から、「期待される学校経営—是正指導を踏まえて—」と題して、ご講演いただきました。講演の始めに「カエルを熱い湯に入れるとすぐに飛び出すが、ぬるい湯でゆっくりと熱くすると飛び出さない。是正指導も同じで、長い歴史の中で、知らぬ間にゆっくりと法令等と逸脱してきたことに気がつけなかった」という投げかけから始まりました。その後、是正指導を受ける転換期を経験された立場からの話や、県民に信頼される公教育の在り方と校長の基本姿勢について熱く語られました。特に、校長は管理者から経営者としての意識が大切であり、チームとして機能する学校組織を目指してほしいとエールをいただきました。

第2回理事会

令和7年6月6日(金) 東区民文化センター

会長挨拶 開会に当たり河北会長から、①県中校長会代議員会並びに研修大会開催へのお礼、②人材育成の観点からも教頭の研修機会を確保することの2点について挨拶がありました。

報 告

- (1) 全日中第1回理事会報告……………河北 光弘 会長
- (2) 全日中総会報告……………郷地 忠幸 副会長
- (3) 会務報告……………林 健太郎 事務局長
- (4) 県公連理事会・評議員会報告……………郷地 忠幸 副会長
- (5) 県公連不祥事防止対策特別委員会報告…荒本 礼二 幹事
- (6) 四専門委員会報告
 - 学校経営：奥本 実 委員長、教育研究：大島 美紀 委員長
 - 進路指導：中山 勝志 委員長、生徒指導：坂田 正治 委員長
- (7) 県中学校教育研究会……………居川 あゆ子 会長
- (8) 県中学校体育連盟……………村井 康敏 会長

議 事

- (1) 第75回広島県公立中学校長研究大会広島大会について……………大会実行委員会（広島市）
令和7年8月8日（金）、広島国際会議場にて、参集型で開催。
- (2) 令和7年度広島県公立中学校長新任研修会について……………立田 晃 幹事 荒本 礼二 幹事
令和7年8月1日（金）、参集型で開催。
- (3) 県中教育ビジョンの改訂と検証・評価について……………木村 健二 幹事
現行教育ビジョン策定から5年を経過し、国や県の動向や新たな教育課題に対応するために改訂。



不祥事防止対策

広島県教育委員会教職員課 人事管理監 宮田 展也様から、「不祥事防止対策について」と題し、令和6年度の教職員の処分の状況と事案から見えてくる課題及び校内研修の在り方について示唆を受けました。

情報交換では、各理事から、特にチラシ「信頼される教職員であるために」の4つの視点について、周知方法や取組の現状について、活発に意見交流が行われました。



第75回広島県公立中学校長研究大会 広島大会

令和7年8月8日（金） 広島国際会議場

研究主題を「豊かな人生を切り拓き、持続可能な社会の創り手育てる中学校教育」とし、第75回広島県公立中学校長研究大会広島大会が開催され、県内全ての校長先生方の叡智が結集され、成功裡に終えることができました。

午前中は、4つの分科会が行われました。各主題について発表者から取組が説明された後、協議の柱に沿ってグループ協議を行い、その後、各助言者からご講評をいただきました。

午後からは、広島ドラゴンフライズ代表取締役社長 浦 伸嘉様から「スポーツチーム経営から学ぶ組織マネジメントとリーダーシップ」と題して、ご講演いただきました。最後に「①明確で共通の目標を共有、②組織への誇り・愛・忠誠心・規律、③正確で素早い情報共有ができるコミュニケーションの仕組み」を大切にしていると語られました。ユーモアに溢れエネルギーに満ちたお話に、私たち校長も明日からの挑戦心を抱くことができました。

本大会に向けてご準備いただいた広島市の校長先生方に感謝致します。



分科会	地区	主 題	発表者（学校名）
第1	西部 ①	A「カリキュラム・マネジメント」の推進 B「主体的・対話的で深い学び」の実現	A 草本 泰宏（熊野町立熊野東中） B 立田 晃（東広島市立磯松中）
第2	広島	A よりよく生きようとする意思や能力を育む道徳教育の充実 B 健康で安全な生活と豊かなスポーツライフを実現するための教育の充実	A 梶江 博史（広島市立口田中） B 渡邊 陽一（広島市立中広中）
第3	福山	A 一人一人の社会的・職業的自立に向けたキャリア教育と進路指導の充実 B 自他を敬愛し他者と協働しながら自己実現を図るための自己指導能力を育成する生徒指導の充実	A 園田 隆一（福山市立幸千中） B 坂田 正治（福山市立向丘中）
第4	北部	A「令和の日本型学校教育」を担う教師の育成 B 学校と地域の連携・協働による「チーム学校」と「働き方改革」の実現	A 竹村 泰則（三次市立君田中） B 松本 健吾（庄原市立西城中）

第2回四専門委員会

令和7年6月27日（金） 東区民文化センター

第2回四専門委員会では、次の内容のアンケートを検討するとともに情報交換を行い、学校が抱える課題や悩みの解消に資するものとなるよう熱心に協議されました。

学校経営 働き方改革や業務改善に係る調査・研究 **教育研究** 授業改善と評価研究についての調査・研究
進路指導 キャリア教育の推進に係る調査・研究 **生徒指導** 不登校及びインターネットに係る調査・研究

令和7年度広島県公立中学校長新任研修会

令和7年8月1日（金） 東区民文化センター

広島県公立中学校長新任研修会を開催しました。

2名の先輩校長からの講話、グループ別研修の後、県教育委員会乳幼児教育・生涯学習担当部長(兼)参与 重森 栄理様から指導講話をしていただきました。

最後に、海田町立海田中学校 藤山 英人校長が決意を表明し、全日程を終了しました。この研修を通して、新任校長同士の横のつながりや先輩校長との縦のつながりができ、悩みや不安の共有ができたようです。

【講話1】：「先輩校長に学ぶ」 熊野町立熊野中学校 三原 隆行校長

【講話2】：「2 年目校長からのメッセージ」 福山市立鳳中学校 豊崎 眞理子校長

【グループ別研修】：「学校経営計画の具現化に向けて」 3グループに分かれて実施

【講話3】：「新任校長に期待すること」 広島県教育委員会 乳幼児教育・生涯学習担当部長(兼)参与 重森 栄理様

